

農山村地域調査

調査結果の概要（富山県分）

（調査・集計担当 北陸農政局）

1 農業集落

（1） 寄り合いの回数規模別農業集落数

農業集落数は2,217集落で、前回調査に比べて3集落減少した。過去1年間に寄り合いを開催した農業集落数は2,079集落で、前回調査に比べて5集落（0.2%）減少し、全農業集落に占める割合は、93.8%となった。

【表11 過去1年間の寄り合いの開催回数別農業集落数】

	計	寄り合いを開催した農業集落数						寄り合いを開催しなかった農業集落
		小計	1～2回	3～5回	6～11回	12～23回	24回以上	
平成27年	2,220	2,084	61	257	621	798	347	136
令和2年	2,217	2,079	119	389	641	681	249	138
増減数								
令和2年－平成27年	△3	△5	58	132	20	△117	△98	2
増減率（%）								
令和2年／平成27年	△0.1	△0.2	95.1	51.4	3.2	△14.7	△28.2	1.5

単位：集落

（2） 寄り合いの議題

農業集落における寄り合いの議題をみると、「再生可能エネルギーへの取組」が前回調査に比べて大幅に減少した。

【表12 寄り合いの議題別農業集落数割合（複数回答）】

区分	寄り合いを開催した農業集落数	寄り合いの議題（複数回答）									
		農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	農道・農業用排水路・ため池の管理	環境美化・自然環境の保全	農業生産にかかわる事項	集落共有財産・共用施設の管理	農業集落内の福祉・厚生	定住を推進する取組	再生可能エネルギーへの取組	グリーン・ツーリズムの取組	6次産業化への取組
平成27年	2,084	1,827	1,958	1,825	1,976	1,657	1,250	…	85	…	…
令和2年	2,079	1,819	1,922	1,865	1,830	1,652	1,250	79	57	43	34
増減率（%）											
令和2年／平成27年	△0.2	△0.4	△1.8	2.2	△7.4	△0.3	0.0	-	△32.9	-	-
構成比（%）											
平成27年	100.0	87.7	94.0	87.6	94.8	79.5	60.0	-	4.1	-	-
令和2年	100.0	87.5	92.4	89.7	88.0	79.5	60.1	3.8	2.7	2.1	1.6

単位：集落

注：平成27年は「定住を推進する取組」、「グリーン・ツーリズムの取組」、「6次産業化への取組」は選択肢として設けていない。

(3) 寄り合いの議題への活動状況

寄り合いの議題となった取組について、過去1年間の活動状況をみると、「環境美化・自然環境の保全」が97.7%と最も高く、次いで「農業集落行事(祭り・イベントなど)の実施」が96.3%、「農業集落内の福祉・厚生」が93.3%などとなった。

【表13 過去1年間の寄り合いの議題への活動状況（複数回答）】

単位：農業集落

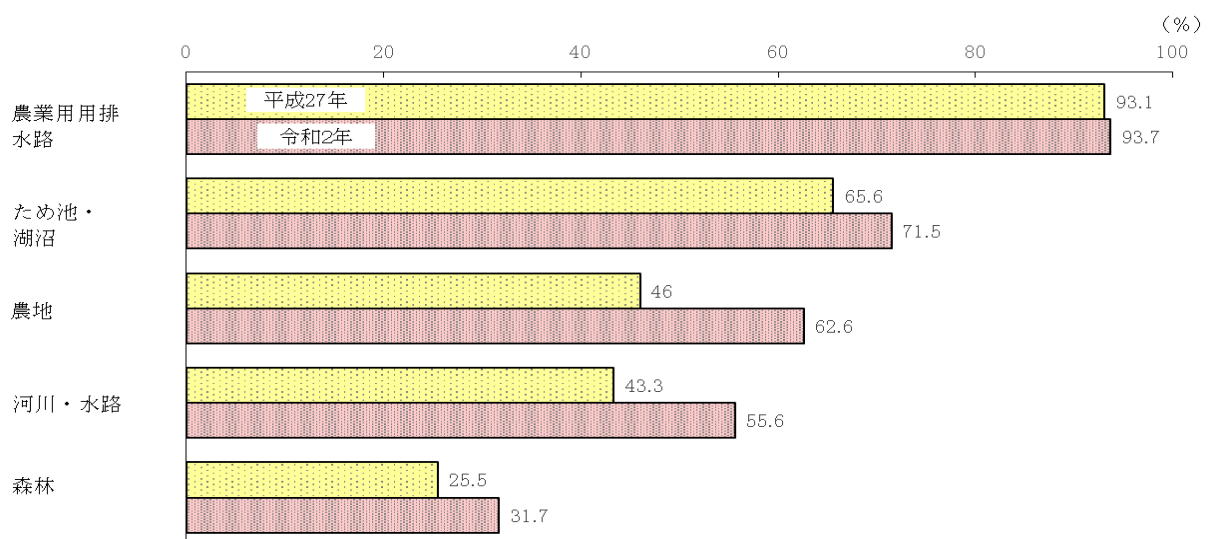
区分	計	活動が行われている			活動が行われていない
			単独の農業集落	他の農業集落と共同	
令和2年					
環境美化・自然環境の保全	1,865	1,823	1,568	255	42
農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	1,819	1,752	1,416	336	67
農業集落内の福祉・厚生	1,250	1,166	941	225	84
定住を推進する取組	79	70	43	27	9
再生可能エネルギーへの取組	57	44	22	22	13
グリーン・ツーリズムの取組	43	39	18	21	4
6次産業化への取組	34	31	17	14	3
構成比（%）					
環境美化・自然環境の保全	100.0	97.7	(86.0)	(14.0)	2.3
農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施	100.0	96.3	(80.8)	(19.2)	3.7
農業集落内の福祉・厚生	100.0	93.3	(80.7)	(19.3)	6.7
定住を推進する取組	100.0	88.6	(61.4)	(38.6)	11.4
再生可能エネルギーへの取組	100.0	77.2	(50.0)	(50.0)	22.8
グリーン・ツーリズムの取組	100.0	90.7	(46.2)	(53.8)	9.3
6次産業化への取組	100.0	91.2	(54.8)	(45.2)	8.8

(4) 地域資源の保全状況

農地、森林、ため池などの地域資源の保全状況をみると、「農業用排水路」が最も高く93.7%となった。

また、地域資源を保全している農業集落数の割合は、前回調査に比べて、全ての地域資源において増加している。

【図25 地域資源を保全している農業集落数の割合（複数回答）】



注： 数値は、それぞれ地域資源がある農業集落に占める割合である。

2 林野面積

(1) 林野面積

林野面積は241千haで、これを国有・民有別にみると、国有は61千ha（林野面積に占める割合は25.3%）、民有は180千ha（同74.7%）で、林野率（総土地面積に占める林野面積の割合）は56.6%となった。

【表14 林野面積及び現況森林面積】

区 分	林野面積			現況森林面積			林野率
	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	%
平成22年	239,505	61,078	178,427	239,505	61,078	178,427	56.4
27	240,479	60,844	179,635	240,479	60,844	179,635	56.6
令和2年	240,531	60,761	179,770	240,531	60,761	179,770	56.6
構成割合(%)							
平成22年	100.0	25.5	74.5	100.0	25.5	74.5	
27	100.0	25.3	74.7	100.0	25.3	74.7	
令和2年	100.0	25.3	74.7	100.0	25.3	74.7	

(2) 所有形態別林野面積

林野面積を所有形態別にみると、私有が127千ha（林野面積に占める構成割合は52.9%）で最も多く、次いで、林野庁が60千ha（同24.9%）、公有が39千ha（同16.2%）となった。

【図26 所有形態別林野面積】

